

獨立混成第一旅團(酒井兵團)行動摘要

昭和十二年七月八月

0245

酒井兵團（人三四〇、車六一〇（装甲約六〇））

一、七月十一日午前六時發令關東軍命令ヨリ
旅團司令部（長、少將酒井篤次、參謀名倉中佐、清水

步兵約二大隊（長、大佐長谷川美代次）

輕戰車約二中队（長、大佐村井俊雄）

輕裝甲車約一中隊

野砲約一大隊（九〇野砲一、二門）

工兵約一中隊

ヲ應急派兵ニ準スル編成ニヨリ古北口ニ前進セシメ
ラル

兵團長ハ此日飛行機ニテ新京ニ赴ク

一、十一月午後八時關東軍命令ニ依リ平津地方ニ前進ス
ハキヲ命セラル（午後一〇、三〇受）

一、兵團司令部ハ十一月午後七時編成完了、午後十時二十
分公主嶺發軍用列車ニテ出發ス、十三日正午承德ニ到着

三二二

- ス、兵團長ハ十二日午前一時四十五分公主嶺發普通列車ニテ承德ニ先行ス
- 一十三日午前十一時兵團命令
- 「兵團ハ速クニ密雲附近ニ兵カヲ集結セントス
- 一十四日司令部ハ午前四時三十分承德發、午後二時四十分古北口着
- 兵團長ハ飛行機ニ依リ先行
- 参謀一ヲ飛行機ニ依リ天津ニ到ラシム
- 一十六日司令部ハ午前六時古北口發、午前十時密雲着
- 一十七日順義ニ前進ス、午前八時三十分發、午後一時三十分着
- 一七月二十一日順義ニ於テ應急動員ニ準スル出動部隊ノ追及部隊到着ス
- 一二十六日軍裝検査ニ部隊長會議ヲ實施ス
- 沙河鎮ノ敵ヲ攻撃シ、後永定河ノ線ニ向ヒ前進ス、ハキ
- 軍命令ヲ受ク
- 一二十七日、午前五時三十分順義出發、兵團ハ八時乃至九

時、間小湯山附近ニ於テ戦闘ヲ開始シ午後三時頃迄
 = 完全ニ之ヲ撃破ス
 戦死 十九 戦傷 二〇
 本日暑氣甚シク高リ七一八米ニ及フ高粱密生シ戦闘
 動作甚ク困難ナリ
 敵ハ歩兵ニ三中隊、迫撃砲ニ門、此ノ夜兵團ハ白蛇
 村ニ露營ス、前哨ハ終夜敵ト觸接ス
 一、二十八日 朝來沙河鎮ノ敵ヲ攻撃シ午前十時頃之ヲ
 占領ス
 沙河鎮ノ戦闘
 戦死 一二
 戦傷 三六
 後左ノ戦闘
 戦死 七一
 戦傷 七一
 一、二十九日 順義方向ニ黒煙天ニ冲スルヲ見ル、後飛行

三三三

機ノ通報ニ依リ本朝順義野戰倉庫カ同地保安隊
五ッ名ニ襲ハレ全燒セシヲ知ル人員ハ大島輜重兵
大尉以下約四十名七時間ニ亘リ能ク戦フ戦死セ戦
傷七

兵團ハ本日戰鬪スルコトナク玉泉山附近ヲ經テ黃村
料固庄附近ニ進出ス

三十日玉泉山及其ノ南方地區ニ於テ爾後ノ作戰ヲ準
備ス

三十一日兩劇シク道路泥濘車輛ノ行進意ノ如ク
ナラス

張郭庄老奪廟附近ニ宿營ス

(備考)

北平周邊ノ戰鬪
一順義ニ集中セシハ兵團長ノ意見具申ニヨル、即
チ鈴木兵團ノ内方ニ集中セシ為敵ハ順義ノ北平
道ヲ大破壊セシモ後兵團ノ進ミシ方面ハ破壊大

ナラス敷歸ノ目的ヲ達シタルモノト認ム
 一 集中間軍ヨリ搜索ヲ禁セラレ多クノ不便、不安
 ヲ感シタリ
 一 小湯山ノ戦鬪ハ殆ニト前衛(歩一大隊、砲一中隊)
 獨カヲ以テシタルモノニシテ本隊ハ行軍甚ク遅
 滞シ午後一時頃到着セリ
 一 七月二十七日朝降雨甚シク道路不良、為本隊ノ
 行軍ハ二十七日八時間ヲ要シタリ
 一 二十八日沙河鎮ニ對シテハ全力ニテ攻撃セリ
 八月一日
 張郭庄ニ在リ、通州轉進ノ軍命令ヲ受領ス
 八月四日
 午前五時張郭庄出發悪路ニ苦シミツ、北平城内ヲ經
 テ午後二時通州ニ達ス全部隊ノ到着ハ夜半ニ至ル
 同夜守備ヲ萱嶋部隊ト交替ス
 通州ハ事件ノ跡生マシク各戸全ク戸ヲ閉シ住民ハ慌マ

三二四

0250

トシテ殆ント往來セス死ノ町ノ感アリ

八月十六日 午後七時 発開東軍命令受領 閉東軍ニ復歸シ 多倫方面ニ轉進ヲ命セラル

八月十七日 兵團長ハ 四泊ノ豫定ヲ以テ天津新京ニ出張ス (飛行機) 通州守備ヲ 萱嶋部隊ト交代ス

八月十八日 装甲車輛 茲ニ荷物類ハ汽車ニ依リ、自動車部隊ハ陸行ニ依リ轉進ヲ開始ス

八月十九日 司令部ハ午前五時通州發 午後十時三十分古北口著

兵團命令ヲ兵團ハ承德附近ニ到着スル部隊ヲ以テ逐次先ツ多倫ニ集結シ爾後ノ前進ヲ準備セントス

八月二十一日 司令部ハ滦平、圍場ヲ經テ本日ハ多倫ニ着ス

八月二十四日
 兵團長ハ飛行機ニ依リ承德ヨリ張北ニ赴キ東條中將
 ト會見先ツ速カニ張北ニ集結スヘキ命令ヲ受ク
 司令部張北ニ到着ス
 兵團命令ヲ兵團ハ兵力ヲ先ツ萬全附近ニ集結シ主ト
 シテ宣化方面ヘノ攻勢ヲ準備セントス
 八月二十五日
 萬全ニ進ム
 八月二十六日
 兵團命令ヲ兵團ハ速カニ主カヲ以テ北部郭石庄附近
 ニ進出シ柴溝堡附近ニ對スル攻撃ヲ準備セントス
 八月二十七日 二十八日
 安家堡
 八月二十九日
 柴溝堡
 八月三十一日
 張北ニ轉進準備ヲ命セラル